



Lier (仏 Lierre)

アントワープ州にある小都市リールへ
行ってみよう！



リール市の旗

アントワープの南東約17kmに位置する街リールの歴史は、聖ヒューリウスが修道院を設立した760年まで遡りません。1496年にヨーロッパから新大陸、アジアと太陽の沈まない国を支配した神聖ローマ皇帝カール5世の両親、ネーデルラントの領主フィリップ美公とカスティーリャ女王フアナが結婚した聖ヒューリウス教会 (Saint-Gommaire/Sint-Gummarus) は、歴史的にも名が知れわたり人気の観光地となっています。

ブリュッセルからリールまでは、列車で1時間前後で行くことができ、1時間に1本の直通列車が出ています。ブリュッセルから北東に50kmに位置し、車でも1時間前後で行けます。



Lier駅から市役所 (写真左下) に向かって、ショッピング街 (写真右、Antwerpsestraat) を歩いていきましょう。5~6分で市役所のあるGrote Marktに來ます。市役所に向かって右手に観光案内所があるので、リールの情報誌と地図をもらい、観光ポイントを聞いてから散策を始めましょう。市役所の前にある観光案内標識 (写真右下) がかわいく案内してくれます。

現在の市役所は、1740年に建築されました。市役所の正面は、第一次世界大戦後の複数のネオスタイルの様相を呈しています。左に聳え立つゴシック建築の鐘楼は、1369年に造られたもので、ユネスコの世界遺産に登録されています。自動で鳴る23個の鐘からなる鐘楼は、自由と権力の象徴です。残念ながら、中を見学することはできません。



市役所前のGrote Marktとその周辺のEikelstraat, Zimmerpleinには、毎週土曜日に市場が立ち並びます。



市役所を後に、Zimmerpleinにある塔ツィマータワー (Zimmertoren) を見に行きましょう。14世紀に建てられたコーネリウス塔が、1930年にツィマータワーとして改装されました。塔内に設置された時計は、リール出身のルイ・ツィマー (Louis Zimmer) が設計したものです。彼は著名な時計師で、彼が制作した3作品「Jubelklok (ベルギー建国100年を記念して、1930年に出身地リールに寄贈した時計)」、「Astronomische Studio」、「Wonderklok」は世界的に有名です。

15分ごとに写真右の人物像の上にある鐘が鳴り、1日1回12時に下の赤い扉が開き、リールの旗やベルギー国王、1830年から1930年のリール市長が登場します。また、塔内部では、世界の主な都市の時間や塔に設置された時計のメカニズムを見学することができます。



併設された博物館では、1935年のブリュッセル万博に出展されたルイ・ツィマー作製の天文時計が展示されています。この時計は、高さ4.87m、2041kgの巨大な時計です。その後、1938年にアメリカ・ニューヨークのワールドフェアにも出展されました。



Zimmermuseum
www.zimmertoren.be
Zimmerplein 18, 2500 Lier
火-日10~12h/13~17h、月休
入場料：大人€4、6~12歳€2
6歳未満無料

美容室

ASHIDAJUNKO

Open: 火-金 9.30 - 18.00
土曜 9.00 - 17.00

Close: 日曜 月曜 祭日

Services: トリートメント カラー パーマ
縮毛矯正 デジタルパーマ
着付け

www.ashidajunko.be
02 7640 89 83 102, rue Washington 1050 IXELLES

Fujii & Associates

Japanese - English translation services
日英翻訳・英日翻訳サービス

Specialities: automotive & software engineering

Base cost: 0.07€ / word, VAT excluded

For quote or info: translation@koloban.be
VAT: BE 0559.906.269 (SPRL-BVBA)

お昼になったらレストランを見つけて、おいしい料理を楽しみましょう。観光案内所のおじさんに教えてもらったレストランに出かけてみました。

ベギン会修道院の近くにあるレストランで、その名も「シスター・アニエス(Zuster Agnes)」という名前を持っています。素敵な内装で、ベルギー料理からパスタ、中華など気軽に食べられるメニューばかりです。

早速お昼のメニューからパスタサラダ(€14、写真下左)とラビオリ(€18、写真下右)を選んでみました。どちらも見た目は彩りよく豪華。味も負けないくらい美味なものでした。そして、飲み物はもちろん地ビール。リールで醸造されているcavesビールを味わいました。酸味と甘みがあり、飲みやすいビールです。麦とホップのみで醸造されたビールで、濃い茶色ですが、砂糖、着色料や保存料は入っていません。



Restaurant Zuster Agnes
www.zusteragnes.be
Schapenkoppenstraat 16, 2500 Lier
夏 毎日10h～、冬 平日11h30～、週末10h～
他にも、Het Moment(www.hetmoment.be)やFlorent(www.hotelflorent.be)を紹介してもらいました。

軽くビールやスープをとという方には、カフェSt. Gummarusがお勧めです。ここでは、運がよければリールの名物お菓子「Liers Vlaaike (リーエルス・フライケ)」も味わえます。

St. Gummarus
Felix Timmermansplein 2, 2500 Lier



Restaurant Zuster Agnesの近くにボート乗り場があります。ボートに乗って、ネテ川から街や自然の緑を満喫するのもいいですね。アペリティフ(€2)を飲みながらボートを楽しむこともできます。

Rondvaarten op de Binnennete www.bootjevareninlier.be
4月-10月の土・日・祝14～18h、12人以上の場合、平日の乗船もできます。共に上記ウェブサイトから予約が必要です。

個人：大人€3、12歳未満€2
グループ：大人€2.50、12歳未満€1.50



フランドル地方のベギン会修道院13カ所がまとまってユネスコの世界遺産に登録されています。その一つであるリールのベギン会修道院に行ってみましょう。1258年に3人の修道女から始まった修道院は、11の小道に162軒の家が並び、中央に聖マーガレット教会*(Sint-Margaritakerk)があります。この教会は1664年に建築が始まり、1671年にリールのベギン会の長で殉教した聖Margaretha van Antiochiëにささげられました。その後100年がたち、正面上部と塔が完成しました。内部にあるバロック調のForceville作成のオルガンは、見ごたえがあるものです。

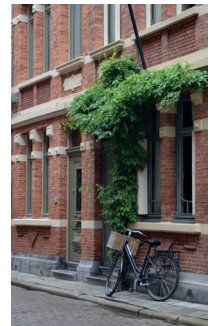
*グループにて内部見学可。観光案内所に要予約

ネテ川沿いや小道を散歩しながら、聖ヒュマリーユス教会(Sint-Gummarus)に向かいましょう。

家の前にさりげなく置いてある自転車。これだけで絵になっていますね。いろいろな風景を写真に撮って、オリジナルカードを作ってみてはどうでしょう。



いろいろな風景を写真に撮って、オリジナルカードを作ってみてはどうでしょう。



観光案内所(Toerisme Lier)
www.toerismelier.be
Grote Markt 58, 2500 Lier
Tel 03 800 05 55
4月～10月 月-金9～16h30
土・日・祝9～12h30、13～16h
11月～3月 月-金9～12h30、13h30～16h30

アクセス
列車：ブリュッセルから1時間に1本直通列車
1時間に2～4本 Antwerpen-Berchemで乗り換え
車：BruxellesからE19 Antwerpen方向 - 出口 8 (Duffel-Lier) - Duffel経由 - N14 Lier方向へ
AntwerpenからMortsel方向 - N10 Boechout経由 - Lierへ

海外引越、国内引越、事務所移転も日通へ

ご帰国引越で不要になった家具をご後任、ご友人宅へ
“おゆずりライナー”で、ご配送いたします。
そのほか、ピアノの移動、お引越後のハウスクリーニング等
なんでもご相談ください!!



ベルギー日本通運

NIPPON EXPRESS BELGIUM

Bedrijvenzone Machelen Cargo B738 1830 Machelen, Belgium neb.removal@neeur.com

TEL/ 02-751-7814/15 FAX/ 02-751-9246

海運貨物・航空貨物・ロジスティックスも日通へ

http://www.nittsu.eu/be/



聖ヒュマーリウス教会 (Sint-Gummarus) は、Kardinaal Mercier Pleine前に聳え立つ大きな教会です。1378年に建築が始まり、完成したのはその200

年後。そのため、ゴシック、バロック、ロココと3建築様式を持っています。ここで1496年にカール5世(1519~56年、神聖ローマ皇帝)の両親の結婚式が執り行われました。

内部には、10月末まで歴代の神父が着用した礼拝服や10月に行うパレード用の旗が展示されています。教会の宝庫には、銀製のきらびやかな聖杯などミサ用の品々が展示されています。残念ながら、マクシミリアン1世やカール5世を賛辞するステンドグラス(1516~19年に設置)は修理中で見る事ができません。

「Peperbus(ペーパーピュス=ペッパーシェーカー)」と呼ばれる塔は、高さ80m。18世紀に設置された52個の鐘が、リールの街に鳴り響きます。見学はグループのみ。観光案内所で予約が必要です。

この教会では、毎年10月10日の次に来る日曜日11hに「Sint-Gummarusprocessie」という祭りを行います。2015年は10月11日にあたります。教会に奉納されている銀製のGummarusの遺物箱(約800kg)を持って、信者たちが街を巡礼します。そして、街の人は、怪我の治療や保護を祈ります。



このGummarusは7~8世紀に生まれた、ピピン3世(フランク王国の国王、在位751年~768年)の騎士であった人です。結婚したGrimuaireはひどい女性で、Gummarusが留守の間に召使いを蔑んでいました。彼は妻と別れ、隠者のような生活を送ったそうです。彼にまつわる以下の伝説が残っています。

- ベルトで倒した木を再び生き返らせた
- ろうあ者を治した
- ノドの乾きを癒すため、噴水を作った
- 子どもの口から蛇を引き抜いた

彼は、714年10月11日に亡くなり、死後40年の754年に列聖されました。

Sint-Gummaruskerk

Kardinaal Mercierplein zn, 2500 Lier

入場料: 大人€1.5、シニア€1、18歳未満・学生無料

イースターから11/1まで見学可、10~12h、14~17h

リールのお菓子<Liers Vlaaike>

リーエルス・フライケは、氷砂糖と4種の香草で作ったリールのお菓子で、300年前からあるアントワープ州の伝統的な食べ物です。1999年に製菓協会「Orde van het Liers Vlaaike」



を設立して、伝統的なこのお菓子を守り続けています。2013年には、ヨーロッパで認められたフランダース地方の食品として、公式ラベルを受賞しています。上記協会が認める以下6軒の菓子店で作られています。その他、街中のカフェでリールのコーヒーと共に、散策の疲れを癒しながら、試食してみてください。

Hendrickx, Antwerpsestraat 130

Leysen, Mechelsestraat 41 & Paul Krugerstraat 51

Siebens-Vrancx, Berlarlij 100

Kesselaers, Lisperstraat 118

Steenackers, Antwerpsesteenweg 150

Verbeeck, Lispersteenweg 240

カフェMarkt 19

Grote Markt 19, 2500 Lier

リールのお土産

以前は、リールレースや真珠を使ったバッグやドレスなどの工芸が盛んだったようです。現在はLierse Academie voor Schone Kunstenで教えたり、愛好家がベギン会修道院で作業をするのみのようです。Liers Centrum voor Textiele Kunstenでは、レースや真珠工芸を見ることができます(無料)。

Liers Centrum voor Textiele Kunsten
Begijnhofstraat 24, 2500 Lier

観光記念のお土産には、市役所前のおみやげ物屋にある市役所や時計塔のマグネットはいかがでしょう。

Huis Declerc Ph.

Grote Markt 21, 2500 Lier



フランダースの小都市リール、訪れてみると見所がたくさんで、あっという間の1日でした。駅方向にショッピング街を歩いていると、ブリュッセルにもあるお店が並んでいました。買い物も楽しんで、充実した1日を過ごすのはいかがですか? 列車に乗る前に、もう一杯おいしいビールCavesを飲むのもいいですね。コーヒーは、地元の焙煎業者Van Ouytselが100%アラビカのMoka JavaとDoornenkroonをミックスさせて作ったリール産のコーヒーです。1876年に始まったこの業者は、現在5代目が活躍中です。コーヒー好きの方は、リール観光の記念にこのコーヒーを味見してくださいね。

リール散策が、ベルギー旅行の思い出の一つになれば幸いです。家族や友だちとお出かけください。

和食レストラン 従業員募集

ブリュッセルの和食レストランが、日本人、または日本語の話せる人を探しています。

料理のできる方、給仕のできる方。
フルタイム、ハーフタイム、短時間勤務など
ご希望に合わせます。

詳細は☎0479 79 94 70まで(日・英・仏)

お任せ下さい!
国際引越は、

KOYANAGI WORLDWIDE

送った荷物には笑顔で
再会したいものです。

Tel: 02 726 7032

Fax: 02 726 8791

Email: omatsu@koyanagiworldwide.com
koyanagiww@skynet.be

